

3つの重点プロジェクト★スタートしました！

2022年(令和4年)

6月号

発行

敷島自治区 支え合い社会創造
プロジェクト (協力: MYパワー)

表面



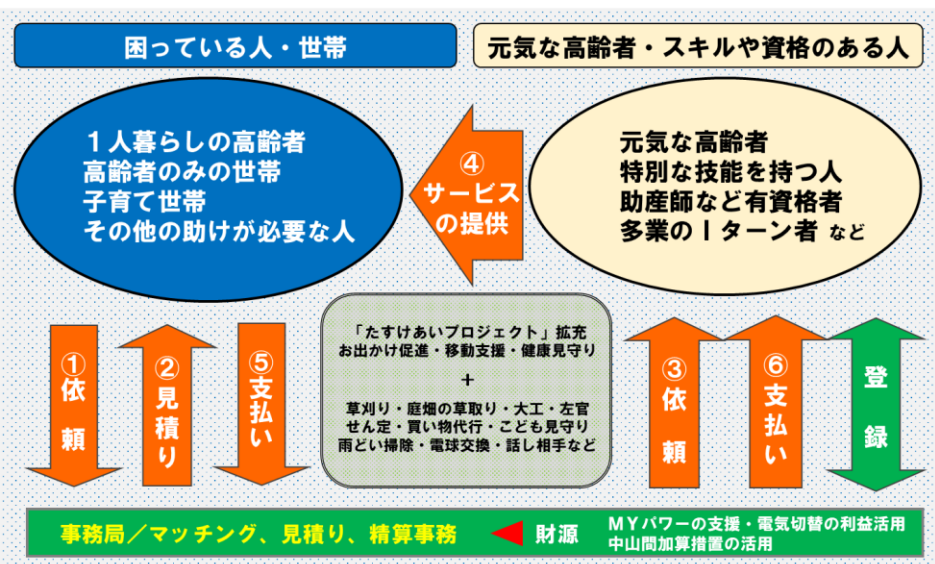
新拠点の名称 **しきしまの家** に決定♪

「しきしま・ときめきプラン2020」で決定した3つの重点プロジェクト、**①支え合い社会創造プロジェクト**、**②農地保全プロジェクト**、**③未来への構造改革プロジェクト**が**着実に前進**しています。

①支え合い社会創造プロジェクトは、何かにつけて困っている人や世帯が、元気なお年寄りやそれを得意とする人に気軽に手伝ってもらえる「しきしま支え合いシステム」を作っています。(↓)

今は、**日常の困りごとをお手伝いできる人につなげていく**ための具体的な事例を集めています。

しきしま支え合いシステム



支援プロジェクト
お手伝いできること・お手伝いが必要なこと **お届け用紙**

世帯主氏名 住所 町

裏面の分野・具体的な内容例を参考に、15歳以上の家族全員ご記入ください(内容例にないことも記入可)

家族氏名	お手伝いできること	家族氏名	お手伝いが必要なこと

町内会への説明会は、明賀・小田・押井・加塩・太田の5町内会で行われました。引き続き他の町内会にも伺います。(裏面へ)

そのために「お手伝いが必要なこと・お手伝いが必要なこと」をお届け用紙(←)を町内会説明会でお配りし、**世帯ごとに記入・提出していただいています。**

町内会への説明会

行事・会議等実態調査も 行いました！

事務局の開設と 財源の確保も進めています！

事務局の開設

財源の確保のために

裏面

3つの重点プロジェクトの推進のためには、事務局機能を担う人を常駐させることが不可欠と考えました。そこで、4月の総務会で、事務局の開設についてご承認をいただきまし
た。今年度は旧杉本保育所を新たな
拠点として改築していくことに取り
組んでいきます。

早速、5月22日には企業ボランティア、本部役員、プロジェクトメンバーで改築のための片付けが行われ
ました。(写真←)
6月11日の総務会では新拠点の名称
が決まりました。**しきしまの家**です。



断捨離してスッキリ♪



③**未来への構造改革プロジェクト**
チームでは、人口減少・高齢化が進む中、コミュニティを形成する組織や行事、会議等のあり方について提
言をまとめています。

今年2月に行った実態調査の結果、
各町内会、その他団体では、様々な
工夫で合理化に努められているほか
コロナ禍の影響もあり**会議時間も平
均1.2時間と短く**なっていることが分
かりました。(↓)

一方、行事や会議の縮小が地域の連
帯感や活力を削ぐ懸念も拭えませ
ん。

プロジェクトチームでは、8月頃を
目途に「**提言骨子**」をまとめたいま
で、**全戸アンケート**を予定していま
す。未来のしきしまのために皆さん
のご協力をお願いします。

町内会の行事・会議等の現状（調査結果）

町内会	会費	役員数	会議(回数)	時間(h)	行事(回数)	負担軽減のための工夫
東萩平	○	6	12	1.0	4	住友ゴムなど企業との連携他
大坪	○	13	14	2.0	5	環境美化に合わせ他行事実施
榊野万根	○	8	12	0.5	2	会議時間短縮、会費徴収回数減
杉本	○	12	16	1.0	4	環境美化に合わせ他行事実施
押井	なし	11	12	1.0	8	草刈受託料を町内会費に充当
加塩	○	11	12	1.5	10	町内会、神社行事の同日開催他
太田	○	10	6	2.0	3	自主グループ活動を支援
明賀	○	7	随時	1.0	5	必要に応じ会議随時開催
小田	なし	2	12	1.0	4	防災訓練に合わせ他行事実施
平均	○	8.9	12	1.2	5.0	

*神社、農業関連他の団体も調査しましたが、紙面の都合で割愛させていただきました。

事務局を開設するためには多くの財源が必要
です。改装費用はもちろん、事務局運
営のための財源を生み出すための方策を考
えました。
自治区単位で電気をMYパワーに切り替
えると
そこで得られた利益を地域に還元して
くれます。
敷島の自主財源ができるのです。しか
も電気は
ずっと使い続けますので、**一度切替
えを行えば**
ずっと**自主財源が得られ**、プロ
ジェクトの継続
に充てられます。ご協力をお願いします。

②**農地保全プロジェクト**では、財源確保のため
に、国県市が推奨する「**中山間地域等直接支払
制度**」の「広域加算」「集落機能強化加算」「生
産性向上加算」が使えるように進めています。

最後に：この「敷島支え合い新聞」も定期的
に発行していきます。プロジェクトの進捗や今
後の催しなどお伝えします。ご意見ご質問
など何なりと、各プロジェクトリーダー（総
会要項を参照）までお声がけください。